

1. 警報・注意報 発表基準一覧表

発表官署		奈良地方気象台				
一次細分区域		北 部			南 部	
市町村等をまとめた地域		北西部	北東部	五條・北部吉野	南東部	南西部
特別警報※	大雨	台風や集中豪雨により数十年に一度の降雨量となる大雨が予想される場合				
	暴風	数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により暴風が吹くと予想される場合				
	暴風雪	数十年に一度の強度の台風と同程度の温帯低気圧により雪を伴う暴風が吹くと予想される場合				
	大雪	数十年に一度の降雪量となる大雪が予想される場合				
警報	大雨	区域内の市町村で別表1の基準に到達することが予想される場合				
	洪水	区域内の市町村で別表2の基準に到達することが予想される場合				
	暴風（平均風速）	20m/s				
	暴風雪（平均風速）	20m/s 雪を伴う				
	大雪（12時間降雪の深さ）	10cm（平地） 20cm（山地）	30cm	10cm（平地） 30cm（山地）	30cm	
注意報	大雨	区域内の市町村で別表3の基準に到達することが予想される場合				
	洪水	区域内の市町村で別表4の基準に到達することが予想される場合				
	強風（平均風速）	12m/s				
	風雪（平均風速）	12m/s 雪を伴う				
	大雪（12時間降雪の深さ）	5cm（平地） 10cm（山地）	10cm	5cm（平地） 10cm（山地）	15cm	
	雷	落雷等により被害が予想される場合				
	濃霧（視程）	100m				
	乾燥	最小湿度40%で実効湿度65%				
	なだれ	積雪の深さが50cm以上あり最高気温が10℃〔奈良地方気象台の値〕以上又はかなりの降雨				
	低温	最低気温-5℃以下(奈良地方気象台の値)				
	霜	4月以降の晩霜				
着雪	24時間降雪の深さが平地20cm以上で、気温が-2℃～2℃の時					
記録的短時間大雨情報(1時間雨量)		100mm				

※：特別警報を運用するための指標

発表にあたっては、過去の災害事例に照らして算出した客観的な指標を設け、これらに基づいて判断をします。

雨を要因とする指標

過去の多大な被害をもたらした現象に相当する各雨量指数(表面、流域、土壌)の基準値を地域毎に設定し、この基準以上となる1km格子が次の数以上にまとまって出現すると予想される状況において、当該格子が存在し、かつ、激しい雨(1時間30mm以上の雨)がさらに降り続けると予想される場合に発表する。

大雨特別警報(土砂災害)：土壌雨量指数が10

大雨特別警報(浸水害)：表面雨量指数が30または流域雨量指数が20

(別表 1) 大雨警報基準

市町村等をまとめた地域	市町村等	表面雨量指数基準	土壌雨量指数基準
北西部	奈良市	16	108
	大和高田市	13	-
	大和郡山市	17	122
	天理市	16	115
	橿原市	18	115
	桜井市	13	119
	御所市	16	115
	生駒市	17	124
	香芝市	16	122
	葛城市	15	127
	平群町	16	140
	三郷町	17	122
	斑鳩町	15	129
	安堵町	18	-
	川西町	16	-
	三宅町	18	-
	田原本町	17	-
	高取町	16	120
	明日香村	14	119
	上牧町	18	129
王寺町	17	122	
広陵町	16	-	
河合町	17	129	
北東部	宇陀市	14	119
	山添村	13	119
五條・北部吉野	五條市北部	13	108
	吉野町	13	126
	大淀町	15	108
	下市町	14	118
南東部	曾爾村	21	160
	御杖村	22	192
	黒滝村	21	184
	天川村	21	156
	下北山村	21	240
	上北山村	21	240
	川上村	21	136
	東吉野村	21	132
南西部	五條市南部	21	153
	野迫川村	16	136
	十津川村	17	170

(別紙2) 洪水警報基準

市町村等を まとめた地域	市町村等	流域雨量指数基準	複合基準*1	指定河川洪水予報による 基準
北西部	奈良市	富雄川流域=9.3, 佐保川流域=7, 菩提仙川流域=7.7, 地蔵院川流域=5.9, 秋篠川流域=7.9, 岩井川流域=8.5, 能登川流域=5.6, 菩提川流域=5	—	木津川上流 [岩倉]
	大和高田市	葛下川流域=3.8, 曾我川流域=18.2, 高田川流域=7, 太田川流域=4.4, 葛城川流域=13.5, 土庫川流域=3.6, 住吉川流域=3.6	葛下川流域=(6, 3.7), 曾我川流域=(8, 16.3) 住吉川流域=(6, 3.2)	—
	大和郡山市	富雄川流域=12.4, 佐保川流域=21.8, 高瀬川流域=6.9, 地蔵院川流域=7.1, 秋篠川流域=13.6	富雄川流域=(8, 11.1), 高瀬川流域=(8, 6.7), 地蔵院川流域=(16, 6.6)	大和川上流 [板東]
	天理市	布目川流域=6, 大和川流域=22.3, 寺川流域=17.8, 布留川北流流域=4.2, 布留川流域=9.8, 西門川流域=4.6, 新泉川流域=7.3, 高瀬川流域=5.1, 菩提仙川流域=7.9	布目川流域=(8, 5.5), 新泉川流域=(10, 4.9), 高瀬川流域=(8, 4.9)	大和川上流 [板東]
	橿原市	曾我川流域=14.4, 飛鳥川流域=11.2, 寺川流域=14.9, 葛城川流域=13.9, 高取川流域=7.9, 米川流域=7	曾根川流域=(8, 12.9)	—
	桜井市	大和川流域=15, 寺川流域=9.9, 纏向川流域=5.9, 栗原川流域=8.4	—	—
	御所市	曾我川流域=7.2, 葛城川流域=4.6, 安位川流域=4.9, 水越川流域=4.1	曾我川流域=(8, 6.4), 葛城川流域=(8, 4.1), 水越川流域=(8, 3.6)	—
	生駒市	竜田川流域=6.1, 富雄川流域=7.2	竜田川流域=(12, 5.4)	—
	香芝市	葛下川流域=5.4, 竹田川流域=5.8, 熊谷川流域=5.9, 原川流域=3.4	葛下川流域=(9, 3.6) 原川流域=(10, 2.2)	—
	葛城市	葛下川流域=3.4, 熊谷川流域=5.5, 高田川流域=3.6, 太田川流域=3.3, 葛城川流域=13.4, 安位川流域=6.6	葛下川流域=(6, 3), 太田川流域=(6, 2.9)	—
	平群町	竜田川流域=18.5	—	—
	三郷町		—	大和川上流 [板東]
	斑鳩町	竜田川流域=19.5, 富雄川流域=19.5	—	大和川上流 [板東]
	安堵町	富雄川流域=19.8, 岡崎川流域=3.8	岡崎川流域=(6, 3.4)	大和川上流 [板東]
	川西町	大和川流域=24.2, 曾我川流域=26.4, 飛鳥川流域=13.2, 寺川流域=17.8	—	大和川上流 [板東]
	三宅町	曾我川流域=19.6, 飛鳥川流域=13.2, 寺川流域=18.1	—	大和川上流 [板東]

	田原本町	大和川流域=17.2, 曾我川流域=19.3, 飛鳥川流域=13, 寺川流域=17.2, 西門川流域=5.7	—	—
	高取町	曾我川流域=15, 高取川流域=5.7	—	—
	明日香村	飛鳥川流域=9.7, 高取川流域=7	高取川流域= (8, 6.3)	—
	上牧町	葛下川流域=11.4	—	—
	王寺町	葛下川流域=13.4	—	大和川上流 [板東]
	広陵町	曾我川流域=19.3, 高田川流域=9.2, 葛城川流域=14.2, 土庫川流域=3.9	—	大和川上流 [板東]
	河合町	葛下川流域=13.4, 佐味田川流域=5.3, 曾我川流域=26.4, 高田川流域=9.8	—	大和川上流 [板東]
北東部	宇陀市	宇陀川流域=7.4, 室生川流域=13.6, 内牧川流域=11.4, 芳野川流域=9.7, 四郷川流域=6.9	宇陀川流域= (6, 5.4), 芳野川流域= (10, 7.8)	名張川 [名張]
	山添村	深川流域=7.8, 笠間川流域=13.1	—	名張川 [名張]
五條・北部吉野	五條市北部	吉野川流域=50, 丹生川流域=29.8, 宗川流域=16.5, 八幡川流域=5.7, 寿命川流域=4.8, 西川流域=4.7, 北川流域=3.7, 宇智川流域=5.1	吉野川流域= (6, 49.8), 丹生川流域= (6, 26.2), 西川流域= (6, 4.2)	紀の川 [五條]
	吉野町	吉野川流域=57.8, 志賀川流域=5.6, 高見川流域=28	吉野川流域= (7, 49.8), 志賀川流域= (5, 4.2), 高見川流域= (5, 25.2)	—
	大淀町	吉野川流域=57.7	—	—
	下市町	吉野川流域=61.2, 丹生川流域=20.7, 秋野川流域=9.1	—	—
南東部	曾爾村	青蓮寺川流域=20.4	—	—
	御杖村	名張川流域=9.3, 菅野川流域=11.1	—	—
	黒滝村	丹生川流域=13.2	丹生川流域= (10, 11.8)	—
	天川村	熊野川流域=28.1, 洞川流域=10.8	洞川流域= (10, 9.5)	—
	下北山村	北山川流域=63.6, 池郷川流域=17.5	—	—
	上北山村	北山川流域=34, 小椽川流域=16.6	小椽川流域= (10, 14.9)	—
	川上村	吉野川流域=37.4, 本沢川流域=21	—	—
	東吉野村	高見川流域=30.1	—	—
南西部	五條市南部	川原樋川流域=32.3, 熊野川流域=39.3	—	—
	野迫川村	川原樋川流域=29.7, 池津川流域=13.4, 北股川流域=10, 中原川流域=10.6	北股川流域= (10, 9.9)	—
	十津川村	熊野川流域=68.8, 北山川流域=71.6, 滝川流域=27, 旭川流域=22	—	—

*1 (表面雨量指数, 流域雨量指数) の組み合わせによる基準値を表しています。

(別紙3) 大雨注意報基準

市町村等をまとめた地域	市町村等	表面雨量指数基準	土壌雨量指数基準
北西部	奈良市	9	86
	大和高田市	8	172
	大和郡山市	10	97
	天理市	10	92
	橿原市	10	92
	桜井市	8	95
	御所市	10	92
	生駒市	10	99
	香芝市	9	97
	葛城市	8	101
	平群町	7	112
	三郷町	8	97
	斑鳩町	7	103
	安堵町	8	172
	川西町	10	172
	三宅町	10	172
	田原本町	10	172
	高取町	8	96
	明日香村	8	95
	上牧町	10	103
	王寺町	8	97
	広陵町	8	172
河合町	7	103	
北東部	宇陀市	8	89
	山添村	6	89
五條・北部吉野	五條市北部	8	81
	吉野町	6	94
	大淀町	9	81
	下市町	9	88
南東部	曾爾村	10	136
	御杖村	13	163
	黒滝村	13	156
	天川村	13	132
	下北山村	13	204
	上北山村	13	204
	川上村	13	115
	東吉野村	13	112
南西部	五條市南部	13	130
	野迫川村	11	115
	十津川村	13	144

(別紙4) 洪水注意報基準

市町村等をまとめた地域	市町村等	流域雨量指数基準	複合基準*1	指定河川洪水予報による基準
北西部	奈良市	富雄川流域=7.4, 佐保川流域=5.6, 菩提仙川流域=6.1, 地蔵院川流域=4.7, 秋篠川流域=6.3, 岩井川流域=6.8, 能登川流域=4.4, 菩提川流域=4	富雄川流域=(8, 5.9), 佐保川流域=(8, 4.5), 菩提仙川流域=(5, 6.1), 秋篠川流域=(5, 5.6), 菩提川流域=(5, 3.2), 地蔵院川流域=(8, 3.8), 岩井川流域=(5, 6.8), 能登川流域=(5, 4.4)	—
	大和高田市	葛下川流域=3, 曾我川流域=14.5, 高田川流域=5.6, 太田川流域=3.5, 葛城川流域=10.8, 土庫川流域=2.8, 住吉川流域=2.8	葛下川流域=(6, 2.4), 葛城川流域=(5, 9.4), 高田川流域=(5, 4.8), 住吉川流域=(5, 2.8), 曾我川流域=(5, 14.5)	—
	大和郡山市	富雄川流域=9.9, 佐保川流域=17.4, 高瀬川流域=5.4, 地蔵院川流域=5.6, 秋篠川流域=10.8	富雄川流域=(8, 7.9), 高瀬川流域=(8, 4.3), 地蔵院川流域=(8, 4.5), 佐保川流域=(8, 13.9)	大和川上流[板東]
	天理市	布目川流域=4.8, 大和川流域=17.8, 寺川流域=14.2, 布留川北流流域=3.3, 布留川流域=7.8, 西門川流域=3.6, 新泉川流域=5.8, 高瀬川流域=4, 菩提仙川流域=6.3	布目川流域=(5, 4.8), 布留川流域=(5, 6.9), 新泉川流域=(9, 3.5), 高瀬川流域=(8, 3.2), 菩提仙川流域=(8, 5)	—
	橿原市	曾我川流域=11.5, 飛鳥川流域=8.9, 寺川流域=11.9, 葛城川流域=11.1, 高取川流域=6.3, 米川流域=5.6	飛鳥川流域=(9, 7.8), 寺川流域=(8, 9.5), 葛城川流域=(5, 9.7), 高取川流域=(5, 9.5), 米川流域=(5, 5.6), 曾我川流域=(5, 11.5)	—
	桜井市	大和川流域=12, 寺川流域=7.9, 纏向川流域=4.7, 栗原川流域=6.7	大和川流域=(6, 9.6), 寺川流域=(5, 6.7), 栗原川流域=(5, 6.5)	—
	御所市	曾我川流域=5.7, 葛城川流域=3.6, 安位川流域=3.9, 水越川流域=3.2	葛城川流域=(5, 3.5), 水越川流域=(8, 2.6), 曾我川流域=(8, 4.6)	—
	生駒市	竜田川流域=4.8, 富雄川流域=5.7	竜田川流域=(9, 4.8), 富雄川流域=(8, 4.6)	—
	香芝市	原川流域=2, 葛下川流域=4.3, 熊谷川流域=4.7, 熊谷川流域=4.6	葛下川流域=(8, 3), 竹田川流域=(5, 4.6), 熊谷川流域=(9, 4.1), 原川流域=(7, 2)	—
	葛城市	葛下川流域=2.7, 熊谷川流域=4.4, 高田川流域=2.8, 太田川流域=2.6, 葛城川流域=10.7, 安位川流域=5.2	葛下川流域=(6, 2.2), 熊谷川流域=(5, 4.4), 太田川流域=(6, 2.4)	—
	平群町	竜田川流域=14.8	—	—
	三郷町	—	—	大和川上流[板東]
	斑鳩町	竜田川流域=15.6, 富雄川流域=15.6	—	大和川上流[板東]
	安堵町	富雄川流域=15.8, 岡崎川流域=3	大和川流域=(6, 25.4), 岡崎川流域=(5, 3.)	大和川上流[板東]
	川西町	大和川流域=19.3, 曾我川流域=21.1, 飛鳥川流域=10.5, 寺川流域=14.2	—	大和川上流[板東]
	三宅町	曾我川流域=15.6, 飛鳥川流域=10.5, 寺川流域=14.4	—	—
	田原本町	大和川流域=13.7, 曾我川流域=15.4, 飛鳥川流域=10.4, 寺川流域=13.7, 西門川流域=4.5	大和川流域=(8, 11), 飛鳥川流域=(9, 10), 寺川流域=(7, 8.7)	—
	高取町	曾我川流域=12, 高取川流域=4.5	高取川流域=(6, 3.6)	—
	明日香村	飛鳥川流域=7.7, 高取川流域=5.6	高取川流域=(5, 5.6)	—
	上牧町	葛下川流域=9.1	—	—
王寺町	葛下川流域=10.7	—	大和川上流[板東]	

	広陵町	曾我川流域=15.4, 高田川流域=7.3, 葛城川流域=11.3, 土庫川流域=3.1	—	—
	河合町	葛下川流域=10.7, 佐味田川流域=4.2, 曾我川流域=21.1, 高田川流域=7.8	葛下川流域=(5, 10.7), 佐味田川流域=(5, 4.2) 大和川流域=(6, 30.9)	大和川上流[板東]
北東部	宇陀市	宇陀川流域=5.9, 室生川流域=10.8, 内牧川流域=9.1, 芳野川流域=7.7, 四郷川流域=5.5	宇陀川流域=(5, 4.9), 芳野川流域=(6, 6.2), 四郷川流域=(6, 4.4)	名張川[名張]
	山添村	深川流域=6.2, 笠間川流域=10.4	—	名張川[名張]
五條・北部吉野	五條市北部	吉野川流域=40, 丹生川流域=23.3, 宗川流域=13.2, 八幡川流域=4.5, 寿命川流域=3.8, 西川流域=3.7, 北川流域=2.9, 宇智川流域=4	吉野川流域=(6, 32), 丹生川流域=(6, 23.3), 西川流域=(5, 3.7), 北川流域=(6, 2.3)	紀の川[五條]
	吉野町	吉野川流域=46.2, 志賀川流域=4.4, 高見川流域=22.4	吉野川流域=(5, 44.8), 志賀川流域=(5, 3.8), 高見川流域=(5, 22.4)	—
	大淀町	吉野川流域=46.1	吉野川流域=(5, 46.1)	—
	下市町	吉野川流域=48.9, 丹生川流域=16.5, 秋野川流域=7.2	吉野川流域=(5, 48.9), 秋野川流域=(5, 7.2)	—
南東部	曾爾村	青蓮寺川流域=16.3	—	—
	御杖村	名張川流域=7.4, 菅野川流域=8.8	名張川流域=(6, 7.4)	—
	黒滝村	丹生川流域=10.5	丹生川流域=(10, 8.4)	—
	天川村	熊野川流域=22.4, 洞川流域=8.6	熊野川流域=(10, 17.9), 洞川流域=(6, 7.5)	—
	下北山村	北山川流域=50.8, 池郷川流域=14	—	—
	上北山村	北山川流域=27.2, 小椽川流域=13.2	小椽川流域=(10, 10.6)	—
	川上村	吉野川流域=29.9, 本沢川流域=16.8	本沢川流域=(6, 16.8)	—
	東吉野村	高見川流域=24	—	—
南西部	五條市南部	川原樋川流域=25.8 熊野川流域=31.4	熊野川流域=(6, 31.4)	—
	野迫川村	川原樋川流域=23.7, 池津川流域=10.7, 北股川流域=8, 中原川流域=8.4	池津川流域=(10, 8.6), 北股川流域=(10, 8), 中原川流域=(10, 6.7)	—
	十津川村	熊野川流域=55, 北山川流域=57.2, 滝川流域=21.6, 旭川流域=17.6	熊野川流域=(10, 44) 北山川流域=(12, 57.2)	—

*1 (表面雨量指数, 流域雨量指数) の組み合わせによる基準値を表しています。

2. 水防警報・水位到達情報・氾濫発生情報報受報様式（知事の指定する河川）

水防警報・水位到達情報・氾濫発生情報

整理番号 ○号

奈良県水防本部
令和 年 月 日 時 分

○○川○○観測所の水位は
○○月○○日○○時○○分現在、○○ m ○○ cmです。

◎当該水位観測所の受け持ち区間

上流端	()	から
下流端	()	まで

選択対象	種類	内容
	水防警報準備	水防団待機水位を上回りました。 [水防機関は水にかかわる現象に対応できるよう準備体制に入って下さい。なお、井堰、水(樋)門扉等の管理責任者は、河川流水の疎通に支障のないよう対処して下さい。]
	水防警報出動	【警戒レベル2相当情報[洪水]】氾濫注意水位を上回りました。 [水防機関は危険箇所に対応できる出動体制に入ってください。なお、井堰、水(樋)門扉等の管理責任者は、河川流水の疎通に支障のないよう対処して下さい。]
○	氾濫警戒情報	【警戒レベル3相当情報[洪水]】避難判断水位を上回りました。 [市町村からの避難情報に十分注意するとともに、適切な防災行動をとって下さい。]
	氾濫危険情報	【警戒レベル4相当情報[洪水]】氾濫危険水位を上回りました。 [市町村からの避難情報を確認するとともに、各自安全確保を図るなど、適切な防災行動をとって下さい。] 【特記事項】 ○○市○○付近で氾濫のおそれが高まっています。
	氾濫発生情報	【警戒レベル5相当情報[洪水]】(○○)川では、(○○市町村)(○○○)付近で氾濫が発生しました。 [直ちに、市町村からの避難情報を確認するとともに、各自安全確保を図るなど、適切な防災行動をとって下さい。] 【特記事項】 ○○橋付近で堤防の決壊が発生しています。
	氾濫警戒情報	【警戒レベル3相当情報[洪水]に引き下げ】氾濫危険水位を下回りました。 [市町村からの避難情報を確認するとともに、各自安全確保を図るなど、適切な防災行動をとって下さい。]
	水防警報出動	【警戒レベル2相当情報[洪水]に引き下げ】避難判断水位を下回りました。
	水防警報準備	氾濫注意水位を下回りました。
	水防警報解除	水防団待機水位を下回りました。 [上記河川の水防警報を解除します。]

◎水位観測所の水位設定

観測所名	水防団待機水位 (通報水位)	氾濫注意水位 (警戒水位)	避難判断水位	氾濫危険水位 (洪水特別警戒水位)
○○	○.○○ m	○.○○ m	○.○○ m	○.○○ m

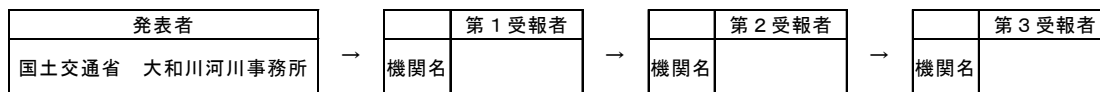
◎参考「雨量」「その他の河川の水位」等の情報は、下記のサイトからもご覧いただけます。

川の防災情報	https://www.river.go.jp/	https://○○○
--------	---	---------------------------------------

問い合わせ先
奈良県水防本部(河川整備課)
TEL:0742-27-7504
現地指導班(○○土木事務所)
TEL:0000-00-0000

3. 水防警報受報様式（国土交通大臣の指定する河川）

大和川水系水防警報受報様式



正規

水防警報（出動）

発令河川	基準水位観測所	発表番号
佐保川	番条水位観測所	第〇号

令和〇〇年 〇月 〇〇日 〇時 〇〇分

国土交通省 大和川河川事務所発表

【現 況】

佐保川の番条水位観測所（大和郡山市）の水位は、水防団待機水位に達し、上昇しています。

【発 表】

水防機関は出動してください。

大和川河川事務所の水防警報発令状況				
基準水位観測所/情報種別	待機	準備	出動	解除
番条			○	
保田		○		
板東		○		
柏原	○			

（参考）

佐保川 番条水位観測所（大和郡山市）

（受け持ち区間は 佐保川左岸：秋篠川合流点 から 大和川合流点まで、右岸：秋篠川合流点から 大和川合流点まで）

問い合わせ先

国土交通省 大和川河川事務所 調査課 電話：072-971-1381（内線）

（参考）

番条【奈良県大和郡山市】

計画高水位 : 3.92m

氾濫危険水位 : 3.20m

避難判断水位 : 2.70m

氾濫注意水位 : 2.40m

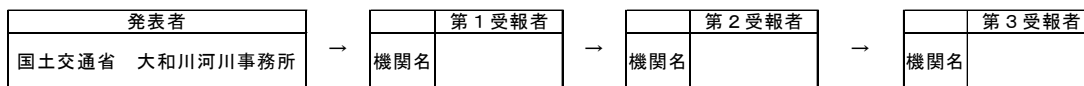
水防団待機水位 : 1.00m

（参考）

「雨量」「水位」等の情報は、下記のサイトからもご覧いただけます。

川の防災情報	パソコンから	携帯電話から
	http://www.river.go.jp	

4. 氾濫警戒情報（避難判断水位到達情報）受報様式（国土交通大臣の指定する河川）



正規

曾我川氾濫警戒情報

令和〇年〇月〇日 〇時〇分
 国土交通省 大和川河川事務所発表
 （第 〇 号）

【主 文】

【警戒レベル3相当情報[洪水]】曾我川の保田水位観測所（磯城郡川西町）では、〇日 〇時〇分に、高齢者等避難の発令の目安となる避難判断水位（4.00 m）に到達しました。

市町村からの避難情報に十分注意するとともに、適切な防災行動をとって下さい。

（参考）

曾我川 保田水位観測所（磯城郡川西町）

（受け持ち区間は 曾我川左岸：河合町川合地区 から 河合町長楽地区まで
 右岸：川西町保田地区 から 川西町小柳地区まで）

氾濫危険水位 （相当換算水位）	5.20 m	水防法第13条で規定される特別警戒水位 いつ氾濫してもおかしくない状態 避難等の氾濫発生に対する対応を求める段階
避難判断水位	4.00 m	避難準備などの氾濫発生に対する警戒を求める段階
氾濫注意水位	3.00 m	氾濫発生に対する注意を求める段階

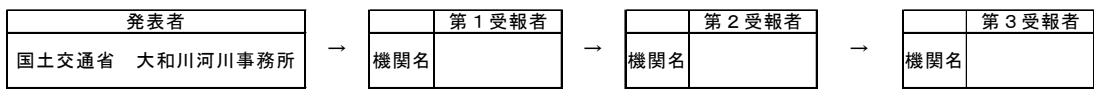
※避難判断水位、氾濫危険水位： 水位観測所受け持ち区間のうち、第1位危険箇所の避難判断水位、危険水位を水位観測所に換算した水位。

問い合わせ先
 国土交通省大和川河川事務所 調査課 電話：072-971-1381（内線）

（参考）

「雨量」「水位」等の情報は、下記のサイトからご覧いただけます。

川の防災情報	パソコンから	携帯電話から
	http://www.river.go.jp	



正規

佐保川氾濫警戒情報

令和〇年〇月〇日 〇時〇分
国土交通省 大和川河川事務所発表
(第 号)

【主 文】

【警戒レベル3相当情報[洪水]】佐保川の番条水位観測所（大和郡山市）では、〇日 〇時〇分に、高齢者等避難の発令の目安となる避難判断水位（2.70 m）に到達しました。

市町村からの避難情報に十分注意するとともに、適切な防災行動をとって下さい。

（参考）

佐保川 番条水位観測所（大和郡山市）

（受け持ち区間は 佐保川左岸：大和郡山市額田部南町地区 から 奈良市西九条町地区まで

右岸：大和郡山市額田部寺町地区 から 大和郡山市観音寺町地区まで）

氾濫危険水位 （相当換算水位）	3.20 m	水防法第13条で規定される特別警戒水位 いつ氾濫してもおかしくない状態 避難等の氾濫発生に対する対応を求める段階
避難判断水位	2.70 m	避難準備などの氾濫発生に対する警戒を求める段階
氾濫注意水位	2.40 m	氾濫発生に対する注意を求める段階

※避難判断水位、氾濫危険水位： 水位観測所受け持ち区間のうち、第1位危険箇所の避難判断水位、危険水位を水位観測所に換算した水位。

問い合わせ先

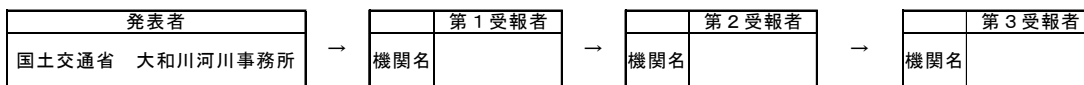
国土交通省大和川河川事務所 調査課 電話：072-971-1381（内線）

（参考）

「雨量」「水位」等の情報は、下記のサイトからもご覧いただけます。

川の防災情報	パソコンから	携帯電話から
	http://www.river.go.jp	

5. 氾濫危険情報（氾濫危険水位（洪水特別警戒水位）到達情報）受報様式
（国土交通大臣の指定する河川）



正規

曾我川氾濫危険情報

令和〇年〇月〇日 〇時〇分
国土交通省 大和川河川事務所発表
(第 号)

【主 文】

【警戒レベル4相当〔洪水〕】曾我川の保田水位観測所（磯城郡川西町）では、〇日 〇時〇分頃に避難指示の発令目安となる氾濫危険水位（5.20 m）に到達しました。

市町村からの避難情報を確認するとともに、各自安全確保を図るなど、適切な防災行動をとって下さい。

（参考）

曾我川 保田水位観測所（磯城郡川西町）

（受け持ち区間は 曾我川左岸：河合町川合地区 から 河合町長楽地区まで
右岸：川西町保田地区 から 川西町小柳地区まで）

氾濫危険水位 （相当換算水位）	5.20 m	水防法第13条で規定される特別警戒水位 いつ氾濫してもおかしくない状態 避難等の氾濫発生に対する対応を求める段階
避難判断水位	4.00 m	避難準備などの氾濫発生に対する警戒を求める段階
氾濫注意水位	3.00 m	氾濫発生に対する注意を求める段階

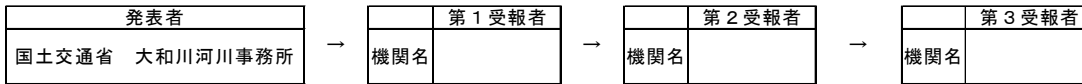
※避難判断水位、氾濫危険水位： 水位観測所受け持ち区間のうち、第1位危険箇所の避難判断水位、危険水位を水位観測所に換算した水位。

問い合わせ先
国土交通省大和川河川事務所 調査課 電話：072-971-1381（内線）

（参考）

「雨量」「水位」等の情報は、下記のサイトからもご覧いただけます。

川の防災情報	パソコンから	携帯電話から
	http://www.river.go.jp	



正規

佐保川氾濫危険情報

令和〇年〇月〇日 〇時〇分
国土交通省 大和川河川事務所発表
(第 号)

【主 文】

【警戒レベル4相当情報 [洪水]】佐保川の番条水位観測所（大和郡山市）では、〇日 〇時〇分頃に避難指示の発令目安となる氾濫危険水位（3.20 m）に到達しました。

市町村からの避難情報を確認するとともに、各自安全確保を図るなど、適切な防災行動をとって下さい。

（参考）

佐保川 番条水位観測所（大和郡山市）

（受け持ち区間は 佐保川左岸：大和郡山市額田部南町地区 から 奈良市西九条町地区まで

右岸：大和郡山市額田部寺町地区 から 大和郡山市観音寺町地区まで）

氾濫危険水位 （相当換算水位）	3.20 m	水防法第13条で規定される特別警戒水位 いつ氾濫してもおかしくない状態 避難等の氾濫発生に対する対応を求める段階
避難判断水位	2.70 m	避難準備などの氾濫発生に対する警戒を求める段階
氾濫注意水位	2.40 m	氾濫発生に対する注意を求める段階

※避難判断水位、氾濫危険水位： 水位観測所受け持ち区間のうち、第1位危険箇所の避難判断水位、危険水位を水位観測所に換算した水位。

問い合わせ先

国土交通省大和川河川事務所 調査課 電話：072-971-1381（内線）

（参考）

「雨量」「水位」等の情報は、下記のサイトからもご覧いただけます。

川の防災情報	パソコンから	携帯電話から
	http://www.river.go.jp	

(参考資料)

(単位:水位(m)又は流量(m³/s))

観測所名	板東水位観測所		
	大和郡山市		
レベル4 氾濫危険水位※	4.10		
レベル3 避難判断水位※	3.50		
レベル2 氾濫注意水位	3.00		
レベル1 水防団待機水位	2.00		
受け持ち区間	大和川		
	左岸 奈良県磯城郡川西町 大字吐田字幸工門裏970 番 地先吐田井堰下流端 から 奈良県・大阪府県境まで		
	右岸 奈良県磯城郡川西町 大字吐田字幸工門裏970 番 地先吐田井堰下流端 から 奈良県・大阪府県境まで		
氾濫が発生した場合の浸水想定区域	奈良県大和郡山市長安寺町、 西町、額田部北町、額田部寺 町、額田部南町、八条町、宮 堂町、庵治町、中町、二階堂 北菅田町、奈良県天理市二階 堂南菅田町、南六条町、奈良 県生駒郡三郷町勢野西、勢野 東、立野北、立野南、奈良県 生駒郡斑鳩町阿波、五百井、 稲葉車瀬、稲葉西、興留、小 吉田、神南、高安、服部、目 安、目安北、奈良県生駒郡安 堵町岡崎、笠目、かしの木台、 窪田、西安堵、東安堵、奈良 県磯城郡川西町梅戸、下永、 唐院、吐田、保田、結崎、奈良 県磯城郡三宅町小柳、但馬、 伴堂、屏風、奈良県北葛城郡 王寺町王寺、葛下、久度、藤 井、舟戸、本町、元町、奈良県 北葛城郡広陵町大場、萱野、 沢、奈良県北葛城郡河合町池 部、泉台、大輪田、川合、葉 井、城内、長楽、穴闇、西穴闇		

※避難判断水位、氾濫危険水位：水位観測所受け持ち区間内の第1位危険箇所の

避難判断水位・氾濫危険水位を水位観測所に換算した水位です。

水位危険度レベル	水位	求める行動の段階
レベル5	氾濫の発生以降	氾濫水への警戒を求める段階
レベル4	氾濫危険水位から氾濫発生まで	いつ氾濫してもおかしくない状態 避難等の氾濫発生に対する対応を求める段階
レベル3	避難判断水位から氾濫危険水位まで	避難準備などの氾濫発生に対する警戒を求める段階
レベル2	氾濫注意水位から避難判断水位まで	氾濫の発生に対する注意を求める段階
レベル1	水防団待機水位から氾濫注意水位まで	水防団が体制を整える段階

「雨量」「水位」等の情報は、下記のサイトからご覧いただけます。

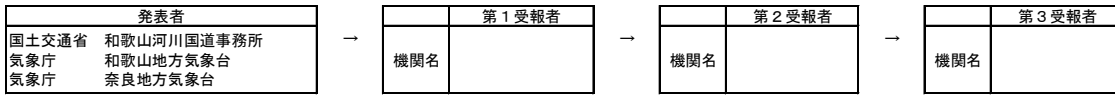
川の防災情報 水害リスクライン 気象庁ホームペ ージ	パソコンから	携帯電話から
		http://www.river.go.jp https://frl.river.go.jp/ https://www.jma.go.jp/

問い合わせ先

水位関係：国土交通省 大和川河川事務所 調査課 電話：072-971-1381

気象関係：気象庁 大阪管区气象台 気象防災部 電話：06-6949-6303

2) 洪水予報文例(和歌山河川国道事務所)



正規

紀の川^き氾濫^{かわ}注意情報

紀の川洪水予報第〇号
洪水注意報(発表)
令和〇〇年〇月〇日〇〇時〇〇分

和歌山河川国道事務所・和歌山地方気象台・奈良地方気象台 共同発表

(見出し)

【警戒レベル2相当情報[洪水]】紀の川では、当分の間、氾濫注意水位を超える水位が続く見込み

(主 文)

【警戒レベル2相当】紀の川の五條^{ごじょう}水位観測所(五條市^{ごじょうし})では、〇〇日〇〇時〇〇分頃に、「氾濫注意水位」に到達し、今後、水位はさらに上昇する見込みです。洪水に関する情報に注意して下さい。

【警戒レベル2相当】紀の川の三谷^{みたに}水位観測所(伊都郡かつらぎ町^{いとぐん})では、〇〇日〇〇時〇〇分頃に、「氾濫注意水位」に到達し、今後、水位はさらに上昇する見込みです。洪水に関する情報に注意して下さい。

【警戒レベル2相当】紀の川の船戸^{ふなと}水位観測所(岩出市^{いわだし})では、当分の間、「氾濫注意水位」を超える水位が続く見込みです。引き続き、洪水に関する情報に注意して下さい。

(雨量)

所により1時間に〇〇ミリの雨が降っています。

この雨は当分この状態が続くでしょう。

流域	00日00時00分～00日00時00分 までの流域平均雨量	00日00時00分～00日00時00分 までの流域平均雨量の見込み
五條流域	〇〇〇ミリ	〇〇ミリ

流域	00日00時00分～00日00時00分 までの流域平均雨量	00日00時00分～00日00時00分 までの流域平均雨量の見込み
三谷流域	〇〇〇ミリ	〇〇ミリ

流域	00日00時00分～00日00時00分 までの流域平均雨量	00日00時00分～00日00時00分 までの流域平均雨量の見込み
船戸流域	〇〇〇ミリ	〇〇ミリ

(水位)

紀の川の水位観測所における水位は次の通りと見込まれます。

観測所名	水位危険度		レベル1	レベル2	レベル3	レベル4
	水位(m)及び流量(m ³ /s)		水防団 待機	氾濫 注意	避難 判断	氾濫 危険
五條 水位観測所 (五條市)	00日00時00分の状況	7.50↑	■■■■■			
	00日01時00分の予測	7.55	■■■■■	■		
	00日02時00分の予測	7.60	■■■■■	■■		
	00日03時00分の予測	7.65	■■■■■	■■■		
	00日04時00分の予測	7.70	■■■■■	■■■■		
	00日05時00分の予測	7.75	■■■■■	■■■■■		
	00日06時00分の予測	7.78	■■■■■	■■■■■	■	
三谷 水位観測所 (伊都郡かつらぎ町)	00日00時00分の状況	3.50↑	■■■■■			
	00日01時00分の予測	3.55	■■■■■	■		
	00日02時00分の予測	3.60	■■■■■	■■		
	00日03時00分の予測	3.70	■■■■■	■■■		
	00日04時00分の予測	3.80	■■■■■	■■■■		
	00日05時00分の予測	3.90	■■■■■	■■■■■		
	00日06時00分の予測	4.00	■■■■■	■■■■■	■	
船戸 水位観測所 (岩出市)	00日00時00分の状況	5.70↓	■■■■■			
	00日01時00分の予測	5.65↑	■■■■■	■		
	00日02時00分の予測	5.70	■■■■■	■■		
	00日03時00分の予測	5.75	■■■■■	■■■		
	00日04時00分の予測	5.80	■■■■■	■■■■		
	00日05時00分の予測	5.85	■■■■■	■■■■■		
	00日06時00分の予測	5.90	■■■■■	■■■■■	■	

予測時間が長くなるほど不確実性が高まります。予測水位の値は今後変わることもあるため、今後も最新の発表をご確認ください。
 水位のグラフは各水位間を按分したものです。
 水位危険度レベル4については、氾濫危険水位と計画高水位を按分しており、氾濫危険水位＝計画高水位の場合は最大になります。

(参考資料)

(単位:水位(m))

観測所名	五條水位観測所	三谷水位観測所	船戸水位観測所
	五條市	伊都郡かつらぎ町	岩出市
レベル4水位 氾濫危険水位*	8.10	4.80	7.00
レベル3水位 避難判断水位*	7.80	4.60	6.80
レベル2水位 氾濫注意水位	7.50	3.50	5.00
レベル1水位 水防団待機水位	5.00	2.00	4.00
受け持ち区間	左岸 栄山寺橋(奈良県五條市)から和歌山県伊都郡九度山町・同かつらぎ町境	左岸 和歌山県伊都郡九度山町・同かつらぎ町境から貴志川合流点(和歌山県紀の川市)	左岸 貴志川合流点(和歌山県岩出市)から海まで
	右岸 栄山寺橋(奈良県五條市)から和歌山県橋本市・同伊都郡かつらぎ町境	右岸 和歌山県橋本市・同伊都郡かつらぎ町境から和歌山県紀の川市・同岩出市境	右岸 和歌山県紀の川市・同岩出市境から海まで
氾濫が発生した場合の 浸水想定区域	奈良県○○○○○○○ 和歌山県○○○○○○○	和歌山県○○○○○○○	和歌山県○○○○○○○

※避難判断水位、氾濫危険水位：水位観測所受け持ち区間内の第1位危険箇所の

避難判断水位・氾濫危険水位を水位観測所に換算した水位です。

水位危険度レベル	水位	求める行動の段階
レベル5	氾濫の発生以降	氾濫水への警戒を求める段階
レベル4	氾濫危険水位から氾濫発生まで	いつ氾濫してもおかしくない状態 避難等の氾濫発生に対する対応を求める段階
レベル3	避難判断水位から氾濫危険水位まで	避難準備などの氾濫発生に対する警戒を求める段階
レベル2	氾濫注意水位から避難判断水位まで	氾濫の発生に対する注意を求める段階
レベル1	水防団待機水位から氾濫注意水位まで	水防団が体制を整える段階

「雨量」「水位」等の情報は、下記のサイトからもご覧いただけます。

	パソコンから	携帯電話から
川の防災情報 水害リスクライン 気象庁ホームページ	https://www.river.go.jp https://frl.river.go.jp https://www.jma.go.jp/	

問い合わせ先

水位関係：国土交通省 和歌山河川国道事務所 電話：073-424-2471

気象関係：気象庁 和歌山地方気象台 電話：073-422-1328

気象庁 奈良地方気象台 電話：0742-22-2555

「〇県の大雨は峠を越えたが、河川の増水、氾濫はこれから」

〇県の大雨は峠を越え、大雨特別警報は警報に切り替わりますが、{紀の川の洪水はこれからも警戒が必要です / 和歌山県、奈良県などに降った大雨による洪水が、これから紀の川の下流に到達します}。天候が回復しても、氾濫が発生するおそれがあるため、洪水への一層の警戒が必要です。

■ 紀の川 では、 氾濫発生情報(警戒レベル5相当情報) を発表中です。

紀の川の 船戸 水位観測所(和歌山県岩出市) 区間において氾濫が発生。船戸 水位観測所(和歌山県岩出市)では、区間内での浸水範囲の拡大に注意が必要です。各自安全確保を図るなど、適切な防災行動を取ってください。

紀の川の 三谷 水位観測所(和歌山県伊都郡かつらぎ町)では、水位が上昇中であり、当分の間、氾濫危険水位を超える水位が続く見込み。氾濫のおそれあり。

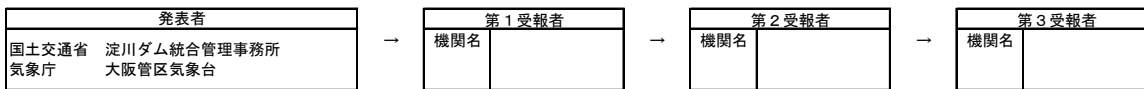
紀の川の 五條 水位観測所(奈良県五條市)では、避難判断水位を超過しており、水位は上昇中。

河川名	水位観測所	水位状況	今後の見込み
紀の川	船戸 (和歌山県岩出市)	氾濫発生中	浸水範囲の拡大に注意
紀の川	三谷 (和歌山県伊都郡かつらぎ町)	氾濫危険水位超過	水位上昇中
紀の川	五條 (奈良県五條市)	避難判断水位超過	水位上昇中

発表中の指定河川洪水予報は下記のサイトからご覧いただけます。
 川の防災情報 <https://www.river.go.jp/>
 気象庁HP <https://www.jma.go.jp/>

問い合わせ先
 水位関係：国土交通省 和歌山河川国道事務所 tel:073-424-2471
 気象関係：気象庁 和歌山地方气象台 tel:073-422-1328
 奈良地方气象台 tel:0742-22-2555

3) 洪水予報文例（淀川ダム統合管理事務所）



正規

なばりがわはんらんけいかい
名張川氾濫警戒情報

名張川洪水予報第〇号
洪水警戒報（発表）
令和〇年〇月〇日〇時〇分
よどがわ とうごうかんりじむしょ おおさかかんく きしやうたい
淀川ダム統合管理事務所・大阪管区気象台 共同発表

（見出し）

【警戒レベル3相当情報[洪水]】名張川では、今後、氾濫危険水位に到達する見込み

（主 文）

【警戒レベル3相当】これは、高齢者等避難の発令の目安です。名張川の名張水位観測所（名張市）では、〇日〇時頃に、「氾濫危険水位」に到達する見込みで、今後、避難指示の発令の目安である警戒レベル4相当となる可能性があります。名張川では堤防決壊等による氾濫のおそれがあり、名張市、宇陀市、山辺郡山添村では浸水するおそれがあります。市町村からの避難情報に十分注意するとともに、適切な防災行動をとってください。

（雨量）

多いところで1時間に〇ミリの雨が降っています。
この雨は今後次第に強まるでしょう。

流域	〇日〇時〇分～〇日〇時〇分 までの流域平均雨量	〇日〇時〇分～〇日〇時〇分 までの流域平均雨量の見込み
名張川流域	〇〇ミリ	〇〇ミリ

（水位）

名張川の水位観測所における水位は次の通りと見込まれます。

観測所名	水位危険度		レベル1	レベル2	レベル3	レベル4
	水位(m)		水防団 待機	氾濫 注意	避難 判断	氾濫 危険
名張 水位観測所 (名張市)	〇日00時00分の状況	6.10 -	[Progress bar]			
	〇日01時00分の予測	6.50 -	[Progress bar]			
	〇日02時00分の予測	6.80 -	[Progress bar]			
	〇日03時00分の予測	7.20 -	[Progress bar]			
	〇日04時00分の予測	7.50 -	[Progress bar]			
	〇日05時00分の予測	7.60 -	[Progress bar]			
	〇日06時00分の予測	7.70 -	[Progress bar]			

予測時間が長くなるほど不確実性が高まります。予測水位の値は今後変わることもあるため、今後も最新の発表をご確認ください。
水位のグラフは各水位間を按分したものです。
水位危険度レベル4については、氾濫危険水位と計画高水位を按分しており、氾濫危険水位＝計画高水位の場合は最大になります。

（注意事項）

(参考資料)

(単位:水位(m))

観測所名	名張 水位観測所		
	名張市		
レベル4水位 氾濫危険水位※	7.60		
レベル3水位 避難判断水位※	6.80		
レベル2水位 氾濫注意水位	6.00		
レベル1水位 水防団待機水位	4.50		
受け持ち区間	<p>名張川</p> <p>左岸 三重県名張市大字 下比奈知松尾411 番地地先から奈良 県山辺郡山添村吉 田1133 番の2 地 先まで</p> <p>右岸 三重県名張市大字 下比奈知下垣内 1186 番地地先か ら三重県伊賀市大 滝970 番地地先 まで</p>		
	<p>宇陀川</p> <p>左岸 奈良県宇陀市室生 区大野1469 番地 地先から名張川へ の合流点まで</p> <p>右岸 奈良県宇陀市室生 区大野3846 番地 地先から名張川へ の合流点まで</p>		
氾濫が発生した場合 の浸水想定区域	<p>三重県名張市 薦生地区、夏秋地区、松 原町地区、大屋戸地区、 蔵持町里地区、蔵持町芝 出地区、蔵持町原出地 区、八幡地区、家野地 区、葛尾地区、桔梗が丘 1番町の一部、栄町地 区、東町地区、上八町地 区、朝日町地区、松崎町 地区、木屋町地区、南町 地区、黒田地区、豊後町 地区、新町地区、本町地 区、鍛冶町地区、柳原町 地区、上本町地区、中町 地区、榊町地区、丸ノ内 地区、平尾地区、夏見地 区、瀬古口地区、箕曲中 村地区、赤目町相楽地 区、赤目町新川地区、赤 目町丈六地区、赤目町一 ノ井地区、矢川地区、結 馬地区、井手地区、安部 田地区</p> <p>奈良県宇陀市 室生三本松地区、室生大 野地区、室生砥取地区 奈良県山辺郡山添村</p>		

※避難判断水位、氾濫危険水位：水位観測所受け持ち区間内の第1位危険箇所の

避難判断水位・氾濫危険水位を水位観測所に換算した水位です。

水位危険度レベル	水位	求める行動の段階
レベル5	氾濫の発生以降	氾濫水への警戒を求める段階
レベル4	氾濫危険水位から氾濫発生まで	いつ氾濫してもおかしくない状態 避難等の氾濫発生に対する対応を求める段階
レベル3	避難判断水位から氾濫危険水位まで	避難準備などの氾濫発生に対する警戒を求める段階
レベル2	氾濫注意水位から避難判断水位まで	氾濫の発生に対する注意を求める段階
レベル1	水防団待機水位から氾濫注意水位まで	水防団が体制を整える段階

「雨量」「水位」等の情報は、下記のサイトからもご覧いただけます。

	パソコンから	携帯電話から
川の防災情報 水害リスクライン 気象庁ホームページ	https://www.river.go.jp/ https://frl.river.go.jp/ https://www.jma.go.jp/	

問い合わせ先

水位関係：国土交通省 淀川ダム統合管理事務所 防災情報課 電話：072-856-3131（内線）281

気象関係：気象庁 大阪管区气象台 気象防災部 電話：06-6949-6303

(参考資料)

(単位:水位(m))

観測所名	岩倉 水位観測所		
	伊賀市		
レベル4水位 氾濫危険水位※	7.70		
レベル3水位 避難判断水位※	6.70		
レベル2水位 氾濫注意水位	6.00		
レベル1水位 水防団待機水位	4.50		
受け持ち区間	<p>木津川</p> <p>左岸 三重県伊賀市大内 字川原2686 番の 1 地先から京都府 相楽郡笠置町笠置 字野田坂1 まで</p> <p>右岸 三重県伊賀市守田 町荒内大内橋地先 から京都府相楽郡 笠置町大字切山小 字宮毛田3 まで</p>		
	<p>服部川</p> <p>左岸 三重県伊賀市服部 町字向中川原 2145 番の1 地先 から木津川への合 流点まで</p> <p>右岸 三重県伊賀市服部 町字上川原1354 番の1 地先から 木津川への合流点 まで</p>		
	<p>柘植川</p> <p>左岸 三重県伊賀市山神 字竹ノ下272 番 地先から服部川へ の合流点まで</p> <p>右岸 三重県伊賀市山神 字谷尻404 番地 先から服部川への 合流点まで</p>		
氾濫が発生した場合 の浸水想定区域	<p>三重県伊賀市 鳥ヶ原地区、岩倉地区、 西高倉地区、東高倉地 区、小田町地区、木興町 地区、上野下幸坂町地 区、八幡町地区、長田地 区、朝屋地区、大野木地 区、守田町地区、大内地 区、服部町地区、平野清 水地区、平野中川原地 区、平野北谷地区、平野 山之下地区、平野見能地 区、平野樋之口地区、平 野城北町地区、平野上川 原地区、平野六反田地 区、平野西町地区、三田 地区、大谷地区、山神地 区、土橋地区、西条地 区、西山地区、久米町地 区、四十九町地区、笠部 地区、猪田地区 京都府相楽郡笠置町 京都府相楽郡南山城村 京都府相楽郡和束町 奈良県奈良市 広岡町地区</p>		

※避難判断水位、氾濫危険水位：水位観測所受け持ち区間内の第1位危険箇所の

避難判断水位・氾濫危険水位を水位観測所に換算した水位です。

水位危険度レベル	水位	求める行動の段階
レベル5	氾濫の発生以降	氾濫水への警戒を求める段階
レベル4	氾濫危険水位から氾濫発生まで	いつ氾濫してもおかしくない状態 避難等の氾濫発生に対する対応を求める段階
レベル3	避難判断水位から氾濫危険水位まで	避難準備などの氾濫発生に対する警戒を求める段階
レベル2	氾濫注意水位から避難判断水位まで	氾濫の発生に対する注意を求める段階
レベル1	水防団待機水位から氾濫注意水位まで	水防団が体制を整える段階

「雨量」「水位」等の情報は、下記のサイトからもご覧いただけます。

	パソコンから	携帯電話から
川の防災情報 水害リスクライン 気象庁ホームページ	https://www.river.go.jp/ https://frl.river.go.jp/ https://www.jma.go.jp/	

問い合わせ先

水位関係：国土交通省 淀川ダム統合管理事務所 防災情報課 電話：072-856-3131（内線）281
 気象関係：気象庁 大阪管区气象台 気象防災部 電話：06-6949-6303

7. 水防実施状況報告様式

水防活動実施報告書

令和 年 月 日
作成責任者

出水の概況	川 警戒水位 m		雨 量 mm							
水防実施箇所	川 左岸 地先 m		右岸							
日時	自 月 日 時	至 月 日 時								
出動人員	水防団員	消防団員	その他		合 計					
	人	人	人		人					
水防作業の概況及び工法	箇 所 m									
	工 法									
水防の果	効果被害	堤防 m	田 m ²	畑 m ²	家 戸	鉄道 m	道路 m	人口 人	その他	
		m	m ²	m ²	戸	m	m	人		
使用器材	かます、俵					居住者の				
	万年、土俵					出動状況				
	なわ					水防関係者の				
	丸太					死 傷				
	その他					雨量水位の				
						状 況				
水防活動に関する 自己評価 備考										

(注) 水防を行った箇所ごとに作成すること。

令和〇〇年台風〇号における水防活動 (〇〇県〇〇市消防団・令和〇〇年〇〇月〇〇日～〇〇日)

〇概要

〇〇市消防団は、令和〇〇年〇〇月〇〇日、台風〇号の影響に伴う集中豪雨に際し、延べ〇部隊〇名が出動。市内では、1時間雨量100mmを超える豪雨により河川が増水。各地で越水により床上浸水等の被害を受ける危険な状況の中、堤防への土の積みみや住民の避難誘導、人命救助を行い人的被害の軽減のため活動した。

活動時間	出動延人数	主な活動内容
8/〇～8/〇 約12時間	〇名	<ul style="list-style-type: none"> ・土のう積み(300袋) ・避難誘導(20世帯) ・排水作業(3件)

水防活動または
被害状況写真

〇〇川左岸(〇〇地先)
堤防巡視

水防活動または
被害状況写真

〇〇川右岸(〇〇地先)
月の輪工

水防活動または
被害状況写真

〇〇川左岸(〇〇地先)
積み土のう工

水防活動または
被害状況写真

〇〇地区の浸水被害

水防活動実施箇所
地図